

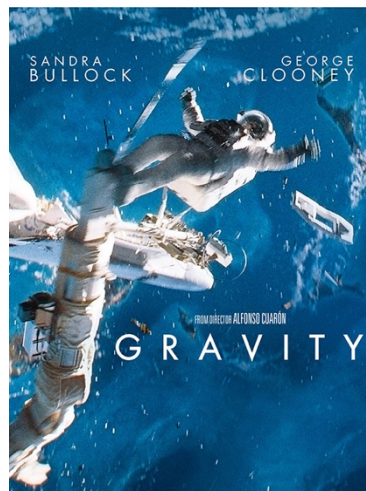
趣味を持つ男性について女性の評価を聞き取り調査

映画好き女子が集まるトーキョー女子映画部では、上記テーマで聞き取り調査を実施しました。ぜひとも貴媒体にてニュース掲載をお願い致します。

※恐れ入りますが、こちらのニュースを掲載頂ける際は、編集して掲載される場合も、映画『ゼロ・グラビティ』を題材にしていること、「トーキョー女子映画部」による検証ということを必ず記載頂きますようご協力をお願い致します。

音響にこだわる男は、イイ男!?趣味やこだわりを持つ男子を女子はこう見る！

第86回アカデミー賞で、監督賞を含む最多7部門で受賞した『ゼロ・グラビティ』は音響編集賞も受賞しているが、観る者がまるで宇宙にいるかのようなリアルさは劇場公開時から大きな話題となっていた。そこで今回、映画好き女子が集まるトーキョー女子映画部では、撮影技術に加えて音響技術がもたらすリアリティを体感しようと、『ゼロ・グラビティ』をドルビーアトモス（ホームシアター版）にて鑑賞した。今回の体験会参加者は23名。



Q：ドルビーアトモスで『ゼロ・グラビティ』を観た感想は？

- 臨場感がすごかったです。自分もそこにいるようで思わず息が止まってしまったときが多々ありました。音の距離感がすごくてのめり込みました。
- 交信が途絶えて無音になるシーンが印象的だった。絶望感を音で感じました。
- こちらも疲れてしまうほど、主人公の気持ちになって旅しているような感じになりました。

「空間に音を配置」することができ、実際にあるべきところから音が聞こえる演出を実現したドルビーアトモスの効果は、『ゼロ・グラビティ』のような作品を観るとより実感できるが、音響効果や設備の良さが、映画の楽しさをよりアップしてくれることに納得した女子たちに、こういう体験を共有する相手として、音響に興味がある男性へのイメージについても聞いてみた。

Q：もしも彼氏や男友達の家にも、いい音で映画を楽しめるオーディオ機器（簡単なものも含め）があったら、彼に対するポイントはアップする？

23名中、21名がアップすると回答

